Windows のデスクトップ上の操作には Windowsロゴキーによるショートカットを活用してください。特に複数のPCを
メンテナンスする場合はマウスを握って操作するより による操作のほうが格段に効率がいいです。特
に、Windows の設定に関する操作では、WIN + で設定ウインドウを開き、 キーで
メニュー項目に移動して キーで目的のメニューまで移動してエンターキーで決定します。(既に設定
ウインドウが開いてしまってる場合は一旦 ALT + キーで閉じるといいでしょう)
Windows ロゴキーとの組み合わせの中には少し変わったものもありますが、覚えておくといつか役に立ちます
1) : クリップボードの履歴ウインドウを開く
2) : 編集中に絵文字ウインドウを開く
3) : デスクトップを画像化してピクチャ内のスクリーンショットフォルダに保存
Windows を設定したり管理する個別のアプリケーションは沢山ありますが、まず最初に設定するべきは エクスプローラ
です。この設定を行わないと見えて当然の情報が見えなくなったり見落とす可能性が出てきます。
ホーム 共有 表示
□ ブレビュー ウィンドウ □ 特大アイコン □ 大アイコン △ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ 項目チェック ボックス
□ 詳細ウインドウ □ □ ホアイコン □ □ ホアイコン □ □ ホアイコン □ □ ボーマー □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
ペイン レイアウト 現在のビュー 表示/非表示
このオプション設定で 重要な二つの設定 があります。その設定によって何が見えるようになるかを記述してください。 1)
2)
エクスプローラは、Windows で ファイルやフォルダ を操作するものです。アドレスバーにフォルダのフルパスを入力するとそのフォルダが開きます。ですが、いくつか特殊な入力方法があるので知っておきましょう。
1) : テンポラリフォルダを開く
2) : SentToフォルダを開く
3) : StartUpフォルダを開く
これ以外にも、 アプリケーション名(.exe) を入力するとそのフォルダをカレントにして実行されるのは重要で、特に開発者として重要な コマンドプロンプト を開く時に重宝します。
さらにもう一つ、 ネットワークパス を入力して自分の PCの共有 を簡単に表示する事ができます。その際、本来は作業しているPC名を使うのですが と入力する事で表示する事ができます。
作業中のPC名を確認する方法は、Win + でシステムの詳細情報が表示されるのでその他の情報も含め
て確認できますが、コマンドプロンプトが開いておれば と入力すると COMPUTERNAME という環境 変数の値として表示されます。